

2026.1.16 今年度大テーマ《食に興味を持とう》

今回のテーマ：ねぎを知ろう！（見る、触れることで関心を持つ）

【活動内容】

- ① ねぎを収穫する。
- ② ねぎの形、重たさ、大きさを知る。
- ③ 桶で収穫したねぎを洗う。
- ④ ねぎの外皮を取ってみる。
- ⑤ ねぎを切り、断面を見てみる。
- ⑥ 給食のスープで提供する。



「これなあに？」
「ねぎ??？」

「うんとこしょ
どっこいしょ」

【活動中の子どもの姿・子ども同士や保育者との関わり】

- ・保育者の「うんとこしょどっこいしょ」の声掛けに合わせて、0歳児もねぎを抜いていた。
- ・長いねぎに触れることができた。
- ・0歳児高月齢児は、皮を1枚むくことができていた。
- ・鼻に近づけると、ねぎのにおいのにのけぞる様子もあった。
- ・1・2歳児は泥を落としてきれいに洗っていた。
- ・2歳児は薄皮を何枚もむいていた。
- ・断面を見たり、むいていくとどんどん小さくなる様子を興味を持って見ていた。

【振り返り・振り返りによって得た先生の気づき】

- ・低月齢児には、薄皮をむくのがやや難しかった。
- ・匂いが強いこともあり、最後まで参加できたのは2歳児だけだった。
- ・目が痛くなった子もいたので、ゴーグルなどを用意してもよかった。
- ・土から抜くことはとても楽しんでいるので、来年度は根菜の栽培なども取り入れたい。
- ・皮をむいていくと白くきれいな色になることを発見していたので、色についても気づきやすい環境設定や声掛けをしていく。



「ちょっと
くさいなー。。。」



「なにかな〜？」
「おひげみたい」



「ぬけたよー！」
きれいに
あらって。。。



上と下は
色がちがうね…

「中は白いよ」

